



7月の行事予定

1	木	
2	金	親子コンサート(ぞう組) 令和4年1月26日に延期
3	土	
4	日	
5	月	発育測定
6	火	個別懇談開始
7	水	七夕コンサート
8	木	プール開き(未満児)
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	食育指導(きりん組)
14	水	命を守る訓練
15	木	歯科検診(10:00~)
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	1学期終業式
21	水	造形教室(ぞう組) 英語教室(きりん組)
22	木	(祝日)海の日
23	金	(祝日)スポーツの日
24	土	
25	日	
26	月	きりん組・ぞう組午睡開始
27	火	造形教室(うさぎ組)
28	水	
29	木	
30	金	誕生日会
31	土	

<歯科検診を行います>

7月15日(木) じょうき歯科医院より
(園内にて) 午前 10:00分~
※検診の結果は、用紙で後日お伝え致します。



7月の園だより

令和3年7月 池辺こども園

梅雨明けを待っているかのように、朝顔がすくすくとつるを伸ばしています。朝顔やおしろい花の花を指で揉みこむときれいな色が出てきます。「どうやれば濃い色水ができるだろう?」と工夫しながらジュース作りをしたり、他の色水との混色を楽しんだりしています。大きい子が遊ぶ姿を見て、「やってみたい!」と挑戦する年下の子に、「こうすると上手くジュースができるよ!」と教えている様子が微笑ましいです。異年齢交流での学び合いを大切に、夏の遊びもたくさん経験していきたいと思います。

この時期は、体力や食欲が落ちたり、睡眠が不十分になったりして、夏バテしやすくなります。生活のリズムを整えながら、元気に夏を乗り切りましょう。

【感染症予防対策のお願い】

保護者の皆様には、日ごろから新型コロナウイルス感染症拡大予防のご協力をいただきありがとうございます。岐阜県は、「まん延防止等重点措置区域」は、解除されましたが、今後も、園では、感染症予防対策(健康チェック・手洗い・手指消毒・保育室の換気・身体的距離の確保等)を再度徹底し、子ども達の健康に配慮して参ります。また、感染症予防にかかわる下記の場合につきまして、再度ご確認ください。

【休日に体調不良(発熱等)があった場合】

・登園する前に園へ報告してください。

【園児あるいは同居の家族などがPCR検査の受検が決定した場合】

・PCRの検査前に、すみやかに、園に連絡してください。

【園児あるいは同居の家族が濃厚接触者となった等、感染が疑われる場合】

・すみやかに下記に、ご連絡ください。

・園がある日の連絡先...池辺こども園(37-2106)

・閉園時間外・休園日の連絡先...養老町役場(32-1100)

七夕の短冊について

~みんなの願い事が叶いますように!~

7月7日(水)は、「七夕」です。

笹飾りを作り、願い事を書いた短冊やクラスで制作した七夕飾りを保育室前に飾ります。短冊を持ち帰りますので、ご家庭で「願い事」を書いて持たせて下さい。

【短冊】 短冊を一人3枚持って帰ります。

【提出期限】 7月2日(金)までに持たせて下さい。

☆キラリ・きらめく 池辺こども園☆ 教育・保育目標

【いきいき わくわく】

- ・生き生きと活動する子
- ・わくわくしながら取り組む子

【よさが輝く】

- ・よさを発揮して活動する子
- ・基本的生活習慣を身に付けている子

【思いやりのある子ども】

- ・共感できる子 ・挨拶できる子
- 豊かな感性・知性・人間性の源を培う総合的教育
保育を音楽的要素を採り入れて実施します!



きりん組とぞう組は、7月26日(月)より、午睡を行います。下記の準備をお願いします。(終了は8月31日です。)

なお、きりん組とぞう組の午睡は、遊戯室(2階)で行いますので、布団は、遊戯室にお持ちください。

<持ち物>

- ・敷布団
- ・パジャマ ・フェイスタオル
- ・タオルケット又は大判のバスタオル

<布団の持ち帰り>

- ・金曜日に必ず持ち帰って下さい。
- ・シーツの洗濯、布団の天日干しをお願いします



毎朝チェックしよう!

お子さんの体調はどうですか?暑い夏を乗り切るためにも毎日体調のチェックをお願いします。

- ☐ 体温は何度ですか?
- ☐ 目やに・充血はありませんか?
- ☐ 食欲はありますか?
- ☐ せき、鼻水は出ていませんか?
- ☐ 前日はよくねむれましたか?
- ☐ 爪は短く切ってありますか?
- ☐ 皮膚に異常はありませんか?





「音楽経験」「合奏経験」により 子どもの可能性の扉を開く

池辺こども園 園長 若山 芙蓉

「子どもは宝」「天からの恵み」です。その大切な子ども一人ひとりが、かけがえのない人として、豊かに成長して行くことは、誰もが望んでいることだと思います。池辺こども園では、子どもが豊かに成長して行くために、一人ひとりに丁寧に寄り添い、その成長をしっかりと支え、育んでいこうと考えています。

特に、音楽のもつ魅力を楽しみながら、同時に「音楽経験」「合奏経験」を通して「知性・感性・人間性の源」にかかわる一人ひとりの素晴らしい可能性を引き出すように、教育・保育をすすめています。

さて、乳幼児期に「音楽に触れる経験」や「合奏経験」をすると、子どもにどのような影響がもたらされるのでしょうか。音楽の経験は、子どもの心身の発達に密接に関係するといわれています。また、最近の心理学や脳科学の分野では、音楽経験と子どもの発達との関連が注目されています。具体的には、「音楽経験」や「合奏経験」は、子どもに、次のような影響をもたらすと考えられます。

- ◇自分で「奏でる楽しさ」を感じる
- ◇「やれば、できる」という自己効力感を味わう
- ◇調和や協調の大切さ・心地よさを感じる
- ◇友達と協力する・思いやりの心をもつ・指揮に合わせる・落ち着いて行動する、など社会性が向上する
- ◇みんなと「いっしょが楽しい」経験ができる
- ◇「力を合わせて曲をつくり上げる」という共同作業の体験ができる
- ◇メロディー、リズム、伴奏など、複雑な構成を「集中し」「聴く」能力が発達する
- ◇論理的で数学的要素の豊富な楽譜に親しむ経験によって、知能（IQ）が向上する
- ◇音を聞き取る力の高まりによる、言葉の習得や理解力が向上する
- ◇音楽は右脳を発達させます。幼少期から右脳を活性化させることで、ひらめきや感性、発想力が豊かになります。右脳教育は子どもの可能性を広げる教育方法とも言われています。

このように、「音楽経験」や「合奏経験」は、子どもに、とても良い影響を与えることが期待されます。

さらに、「音楽経験・合奏経験」などを通し、「一人ひとりが輝き、友達同士の絆を深め、クラス集団の心が一つに」なっていきます。このようなささやかな日々の積み重ねは、子ども一人ひとりが大きく成長していく糧（かて）となります。私達は、保護者の皆様とともに、子ども一人ひとりの無限の可能性の扉を大きく開いていきたいと願っております。ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

